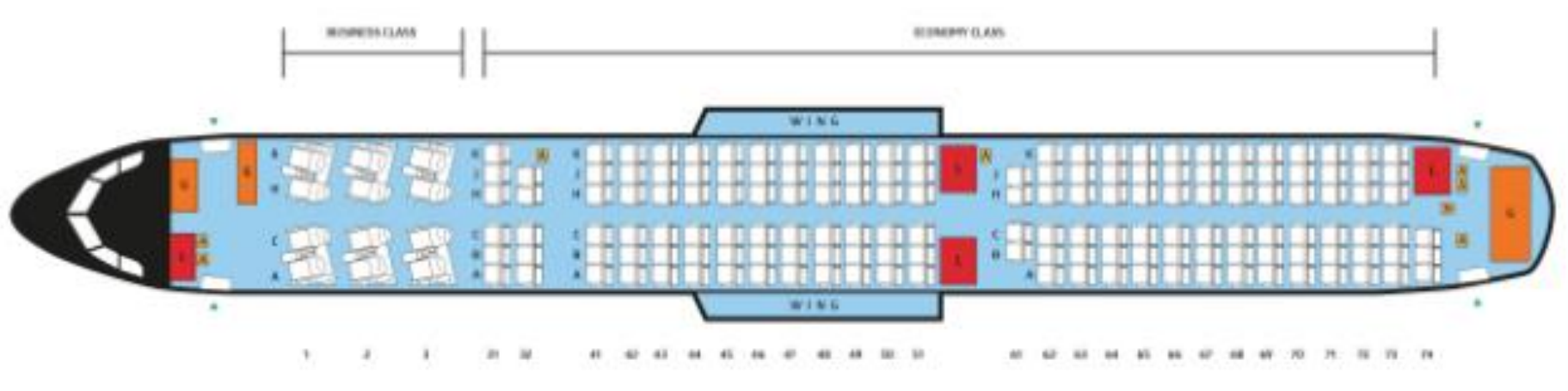


Airbus A321neo (168-Seater)



ビジネスクラス(12席)



エコノミークラス(156席)



* 予告なく上記以外の座席数・座席番号、仕様の異なるA321CE0を使用する場合もございます



フィリピン航空からのお願い

・マスク着用 ・ソーシャルディスタンス ・手洗い・消毒 の基本事項に加えてフィリピン航空ご利用時の注意事項です



可能な限りオンラインチェックインをご利用いただき、空港へは時間に余裕をもってお越しください

マニラ発の場合

国際線: 出発の4時間前

セントレア発の場合

国際線: 出発の3時間前

国内線: 出発の3時間前



ご搭乗中はフィリピン政府の指示により2歳未満をのぞく全てのお客様にマスクとフェイスシールドの着用が義務付けられております
マスクだけではご搭乗いただけませんのでご注意ください



消毒液・サニタイザーの機内持ち込み制限

1個につきアルコール70%以下、100ml以下のものを10個まで



フィリピン政府による入国制限

現在、フィリピンに入国できるのは、

1. フィリピン国籍者
2. フィリピン国籍者と同行する外国籍の配偶者とその子供
3. 有効な永住権(移民ビザ)、特別(非移民)ビザの保有者
4. 駐在または任務で渡航する外国政府職員(外交/公用)
5. フィリピン官庁やその他政府機関より推薦を受けた外国人
6. 外国籍の船員(船員の交代を目的とした入国)

- ・現在の主なマーケットは、**Overseas Filipino Worker**
通称OFW(以後OFW)と呼ばれる海外で就労するフィリピン国籍のお客様です
- ・OFWには地上で働く地上OFWと貨物船等で勤務する海上OFWの2種類があります
- ・現在、OFWの方が大半のシェアを占めており、次に帰国するフィリピン国籍の方、
入国制限のため日本国籍のお客様はわずかです

*ビザ・必要要件につきましてはフィリピン大使館のサイトよりご確認ください
*加えて、国内移動がある場合は、各自治体の指定した要件を満たす必要がございます



セントレアからのご出発に関して

- 全てのお客様にフィリピン到着後7日目に、PCRテストが義務付けられております
(日本で事前に陰性証明を取得していても現地でテストが必要)
- 可能な限りオンラインチェックインをご利用ください
(オンラインチェックインを行っても書類確認のため、カウンターにお越しください)
(セントレアはご出発の3時間前からチェックイン可能)
- 第1ターミナル 3階
フィリピン航空チェックインカウンター「F」カウンターとなります
(カウンター番号は変更の可能性がありますので、当日空港でご確認ください)
- フェイスシールドは空港到着前にご準備ください
- ビジネスクラス・マイレージプログラム特典でご利用いただけるラウンジが
営業休止しておりますので、セントレア内でご利用いただけるミールバウチャー
2,000円分をご提供させていただきます
(日本では成田と羽田のみラウンジがご利用可能、マニラもラウンジ休止中)

マニラ ニノイ・アキノ 国際空港(NAIA) ターミナルのご案内



これまでフィリピン航空の日本路線ならびに主要国際・国内線はターミナル2からの発着となっておりますが、現在はこれまでと異なる運用をしており、到着と出発でターミナルが異なりますのでご注意ください



NAIA Terminal 1

<ターミナル1>

全ての**国際線出発便**



NAIA Terminal 2

<ターミナル2>

全ての**国際線到着便**
国内線全便(出発・到着)

国際線から国際線へのお乗り継ぎについて

- ・現在、マニラ国際空港では国際線同士、第三国への乗り継ぎが制限されています
- ・ご予約いただいておりますも日本でのチェックイン時にご搭乗をお断りさせていただきますので、ご注意ください





マニラ到着時、PCRテストまでの流れ その1

*マニラ到着時の手順です。セブやその他の空港では書類や手順が異なりますのでご注意ください

流れ		備考	対象		
			OFW		左記
<チェックイン前まで>			地上	海上	以外
1	CIFの登録 (Non-OFWs) (Case Investigation Formの略) e-HDC (All passenger) (One Health Pass Formの略) eCIFの登録 (Sea-Base OFWs) (One stop shop Balikpapan Formの略)	* 出発の3日前まで * 登録完了後、QRコードを端末または印刷して保存	☒	☒	☒
2	接触追跡アプリ”Trazе”の準備	* 旅行中に使用するモバイル端末にインストール * 端末が無い場合は現地空港内のTrazе DeskにてQRコードを発行	☒	☒	☒
3	隔離待機ホテルを9泊10日分予約	* お客様負担、対象ホテルは別途リンク参照			☒
4	宣誓書の記入 (Affidavit of Undertaking Form)	* 要ダウンロード、印刷 * フィリピン国内での住所と連絡先を必ず記入			☒
5	OASISの登録 (OFW Assistance Information Systemの略)	* 出発の3日前からチェックイン前まで * 手続き後に表示されるQRコードを必ず保存	☒		
<到着前まで>					
6	入国カード、税関/健康申告書の記入	* 以前の各種電子フォームは現在休止中	☒	☒	☒
<マニラ国際空港到着時>					
7	検温・健康申告書を提出	* フィリピン沿岸警備隊、各施設職員の指示に従う	☒	☒	☒
8	ホテルデスクにてホテル予約の確認	* 必ず係員から宣誓書にサインまたは検印してもらう * ホテルデスクにて、別途ホテルまでの送迎を手配可能			☒
9	係員より移動手段を示すステッカーの付与	赤:事前手配 青:シャトルバス・混載バン 黄:メータータクシー 緑:クーポンタクシー			☒

次のスライドへ続く

*登録の多くはインターネット経由で行いますので、スマートフォン、タブレット端末をご用意ください
*ご用意できない場合は予めスクリーンショットや印刷したものをご持参ください





マニラ到着時、PCRテストまでの流れ その2

*マニラ到着時の手順です。セブやその他の空港では書類や手順が異なりますのでご注意ください

流れ		備考	対象		
			OFW		左記
<マニラ国際空港到着時 -続き->			地上	海上	以外
10	PCRテスト費用の支払い (3, 500フィリピンペソ)	*USドル、ペソ、クレジットカード、PayPal 等のスマホ決済でお支払い可能。 ただし、端末不具合やカード会社、発行国により使えない場合を考慮し、 現金でのお支払いをおすすめします *支払い後、バーコード付きステッカーが3枚付与されるので、 パスポートの裏に貼り、レシートと共にテストの際に必ず持参する			☒
11	入国審査、通関	*審査時に入国カード、税関時に税関申告書	☒	☒	☒
12	ホテル、移動手段の確認		☒	☒	
13	出口にて書類(OFWの方はProject Care Slip、それ以外の方は宣誓書)を提出		☒	☒	☒
14	ホテルへ移動	*各自、手配した手段でホテルへ移動	☒	☒	☒
<隔離待機ホテル到着後>					
15	PCRテスト日と健康状態の確認	*滞在3日目にメールが送信されるので、遅くとも翌日までに回答が必要 *滞在6日目に担当者からテストの場所と時間について案内があります			☒
16	PCRテストを受ける	*パスポート、QRコード、レシート(OFW以外の方のみ)を持参	☒	☒	☒
17	結果が陽性的場合	*検疫局が病院を手配、移動	☒	☒	☒
18	結果が陰性的場合	*検疫局のサイトから検査結果と陰性証明を入手 *到着日から10日目に待機ホテルをチェックアウト、自宅等へ移動可能 ただし、到着日から14日間は自主待機が必要	☒	☒	☒

*待機中に体の不調やCOVID19の症状がある場合は直ちに検疫職員に報告してください
*検査施設の混雑、台風等の不可避事案により検査日が後ろにずれる可能性もあります、ご了承ください



フィリピン国内の移動について

・現在、フィリピン国内では各自治体LGU(Local government unit)による隔離措置が行われており、国内移動も制限がありますが、その内容や判断基準は各LGUにより異なります。

＊＊隔離措置の種類＊＊

	より厳しい		低リスク	
隔離措置	ECQ	MECQ	GCQ	MGCQ
主な適用都市	無し	マニラ	ダバオ、地方都市	セブ
条件	在宅勤務 集会不可 交通機関運休	原則在宅勤務 遠隔授業 交通機関の減便	代替出勤を推奨 定員、人数を制限した活動 交通機関 最低限の減便	

＊＊国内移動が認められる主なケース＊＊

ケース	必要要件・書類
海外から帰国、国内移動が必要なフィリピン国籍の方 Returning Overseas Filipinos (ROF)	・身分証明書 ・PCRテストの陰性証明書(入国時の陰性証明も利用可)
自宅等へ帰宅するために国内移動が必要な方 (出入国制限で立ち往生する外国籍の方も含む) Locally Standard Individuals (LSI)	・身分証明書
その他 医療従事者、療養・治療・就労のための移動、 フィリピン政府・機関から認可を受けた業務渡航等	それぞれ条件が異なりますので、関係機関にてご確認ください

＊＊国内線利用時の要件＊＊

- ・マスクとフェイスシールドの常時着用
- ・”Traze”アプリの準備
- ・各LGUが求める陰性証明を含む書類や事前登録の準備
- ・PPHD(Passenger Profile and Health Declaration Formの略、旅客情報質問票)の登録、QRコード保存
- ・国際線から国内線へ乗り継ぎの場合は、到着から**10日後**以降のフライトをご予約ください

＊上記は一例です。また、自治体によって必要要件・書類が異なる可能性もありますので、各自治体のサイト等で最新情報をご確認ください





フィリピン国内でのPCRテストについて

フィリピンでは病院以外でもPCRテストを受けることができます。

フィリピン航空ではマニラの2か所(PAL Learning Center/PLCとGate3)にてPCRテストセンターを開設しておりますのでどうぞご利用ください

ご利用手順



1. ご出発の5日前までにPPHDの登録

PPHD: “Passenger Profile & Health Declaration form” の略で
フィリピン発のフィリピン航空便利用時に必要な質問票



2. 検査費用のお支払いは事前払い・当日払いを選択可能 (事前の場合はPPHD登録後、オンラインで行う)



3. 施設内またはドライブスルーで検査

検査費用

- ・PCRテスト(3,300ペソ)
- ・抗原テスト(700ペソ)

- 結果は24時間以内
- 結果は30分以内

フィリピン出国、日本入国について

日本再入国時の必要要件

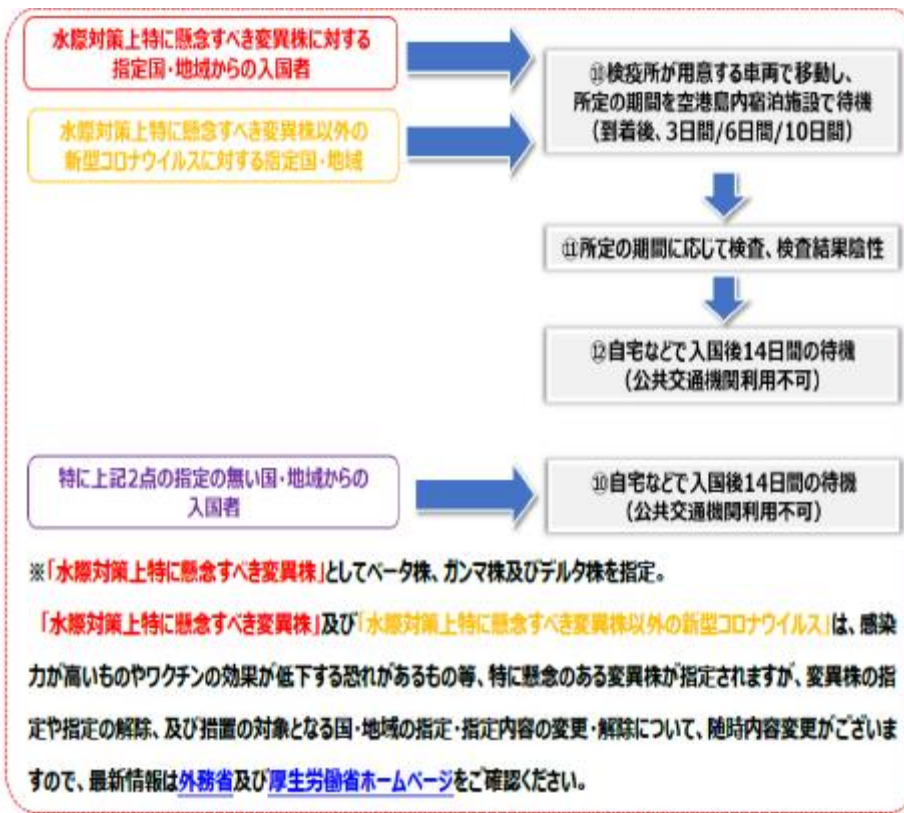
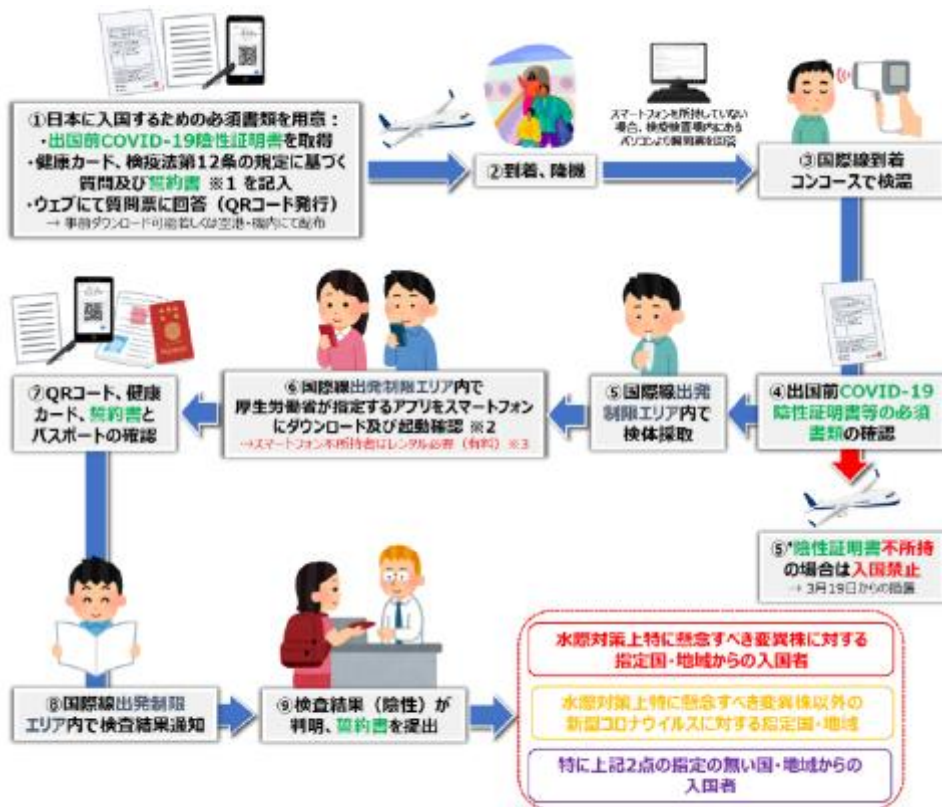
- 日本政府指定フォーマットによる陰性証明書の準備
日本国籍を含む全てのお客様はフィリピン出国の72時間以内にPCRテストが必要
→ 検査証明がないとご搭乗いただけません
- 電子検疫質問票に事前に回答
→ 完了時に表示されるQRコードを保存し、ご旅行時にお持ちください
- 誓約書の準備、署名
→ 入国後14日間は自宅待機、公共交通機関は利用不可等
- PPHDの登録
→ 完了時に表示されるQRコードを保存し、ご旅行時にお持ちください





セントレア空港 到着・入国時の手順

入国時、全てのお客様にPCRテストが義務付けられております
到着後は以下のような流れで作業を行います



降機→書類確認と検温→抗原検査受付→検体採取・提出→検査結果→入国審査→税関
所要時間は2時間弱

到着便の搭乗可能人数ですが、曜日や各航空会社の到着状況をもとに 厚労省(検疫)が各航空会社の割り当てを行います。
割り当ては日ごとに異なりますが、フィリピン航空のセントレア到着便につきましては 今のところ十分な人数を許可されています。

※2021/07/06現在、フィリピンからの帰国者は帰国当日より政府指定ホテルにて3日間隔離が義務付けられております。



リンク集

こちらの情報は、2021年 8月 11日現在のものになります。
情報、URLは予告なく変更される場合がございますので、予めご了承ください。

フィリピン航空 フライトスケジュール		https://www.philippineairlines.com/en/ph/home/covid-19/reentryflights
フィリピン入国条件、入国フロー、PCRテストについて		https://www.philippineairlines.com/en/ph/home/covid-19/arrivingintheph
e-CIF(Case Investigation Form) 登録	OFW以外	https://bit.ly/MNLPALeCIF
e-HDC (One Health Pass Form) 登録	全員	https://www.onehealthpass.com.ph/e-HDC/
宣誓書(Affidavit of Undertaking) *OFW以外のお客様のみ		https://www.philippineairlines.com/en/~media/files/coronavirus/travelrulesandrestrictions/arrivingintheph/aou_feb2021.pdf?la=en
OASIS(OFW Assistance Information System) *地上OFWのお客様のみ		http://oasis.owwa.gov.ph/
待機ホテルリスト	(マニラ)	https://www.philippineairlines.com/en/ph/home/covid-19/ArrivingInThePH/ManilaQuarantineHotels
	(セブ)	https://www.philippineairlines.com/en/ph/home/covid-19/ArrivingInThePH/ManilaQuarantineHotels
在東京フィリピン大使館 入国条件について		https://tokyo.philembassy.net/ja/01announcements/advisory-visa-requirements-for-foreign-nationals-allowed-to-enter-the-philippines-while-under-community-quarantine/#nav-cat
フィリピン国内の移動、必要要件		https://www.philippineairlines.com/en/ph/home/covid-19/travelingwithintheph
フィリピン航空 提携PCRテスト施設		https://www.philippineairlines.com/en/ph/home/covid-19/TravelingWithinThePH/PAL_COVID-19_TestingPartners
PPHDフォーム	国際線用	https://bit.ly/PALIntPPHD
	国内線用	https://bit.ly/PALDomPPHD
日本政府の指定検査証明フォーマット		https://www.mhlw.go.jp/content/000769988.pdf
電子検疫質問票		https://arqs-qa.followup.mhlw.go.jp
日本入国時誓約書	日本語	https://www.mhlw.go.jp/content/000753108.docx
	英語	https://www.mhlw.go.jp/content/000753109.docx

*ブラウザによって、「危険サイト」等の警告が表示されますが、現在ご案内できるサイトはこちらのみになります